



第2回 地域における青少年健全育成推進会議

次代を担う青少年が
地域で **ダイバーシティ** の心を育むために

講師：東京都ダイバーシティ講座事務局 山本啓史

(プラムシステムズ株式会社 取締役 兼 COO)

ダイバーシティ講座の流れ（90分）

講義1：東京都が目指す「ダイバーシティ」

ダイバーシティの意味

ダイバーシティが必要な理由

青少年を取り巻くダイバーシティ環境

自己紹介とアイスブレイク

講義2：ダイバーシティ実現のために

ダイバーシティを阻害する考え方

ダイバーシティを促進する考え方

グループワーク：ダイバーシティを実現する地域イベントを考える

まとめ・アンケート



東京都が目指す 「ダイバーシティ」とは？



都民ファーストでつくる 「新しい東京」

～2020年に向けた実行プラン～

セーフ シティ



ダイバーシティ



スマート シティ



英語の「**Diversity**（多様性）」と「**City**（都市）」の2つの言葉を一つに合わせて「**ダイバーシティ**」としています。

出典：都民ファーストでつくる「新しい東京」～2020年に向けた実行プラン～（東京都）

ダイバーシティ

誰もがいきいきと生活できる、活躍できる都市・東京

誰もがいきいきと暮らせる、活躍できる、働ける、学べる、安心して子育てができる、そして、誰に対しても温かく、優しい東京をつくります。

1 子供を安心して産み育てられるまち

2 高齢者が安心して暮らせる社会

3 医療が充実し健康に暮らせるまち

4 障害者がいきいきと暮らせる社会

5 誰もが活躍できるまち

6 誰もが優しさを感じられるまち

7 未来を担う人材の育成

8 誰もがスポーツに親しめる社会

青少年・外国人・障がい者・高齢者が **共に活躍できる** ことがポイント

出典：都民ファーストでつくる「新しい東京」～2020年に向けた実行プラン～（東京都）



そもそも「ダイバーシティ」って？

ダイバーシティ (DIVERSITY) って？



- (人種・文化・言語などの) **多様性**

— 大修館書店 ジーニアス英和辞典 第5版

- 「**多様な人材を活かす** 戦略」

である。従来の企業内や社会におけるスタンダードにとらわれず、多様な属性（性別、年齢、国籍など）や価値・発想をとり入れることで、ビジネス環境の変化に迅速かつ柔軟に対応し、企業の成長と個人のしあわせにつなげようとする戦略。

— 「日経連ダイバーシティ・ワーク・ルール研究会」報告書

ダイバーシティの歴史（原点はアメリカ）

メルティング・ポット（人種のるつぼ）

独自性を捨てて多数派に溶け混じることが求められる



サラダ・ボウル（ダイバーシティ）

それぞれの文化、伝統、価値観、言語、個性の違いを可能な限り尊重する社会



から

へ

参考資料：ダイバーシティ・トレーニング・ブック（解放出版社）



今、東京都の青少年に ダイバーシティが必要なのはなぜ？

考えなければならないこと

東京都の青少年は
今、そして将来
どんな地域環境で
生きていくのでしょうか？



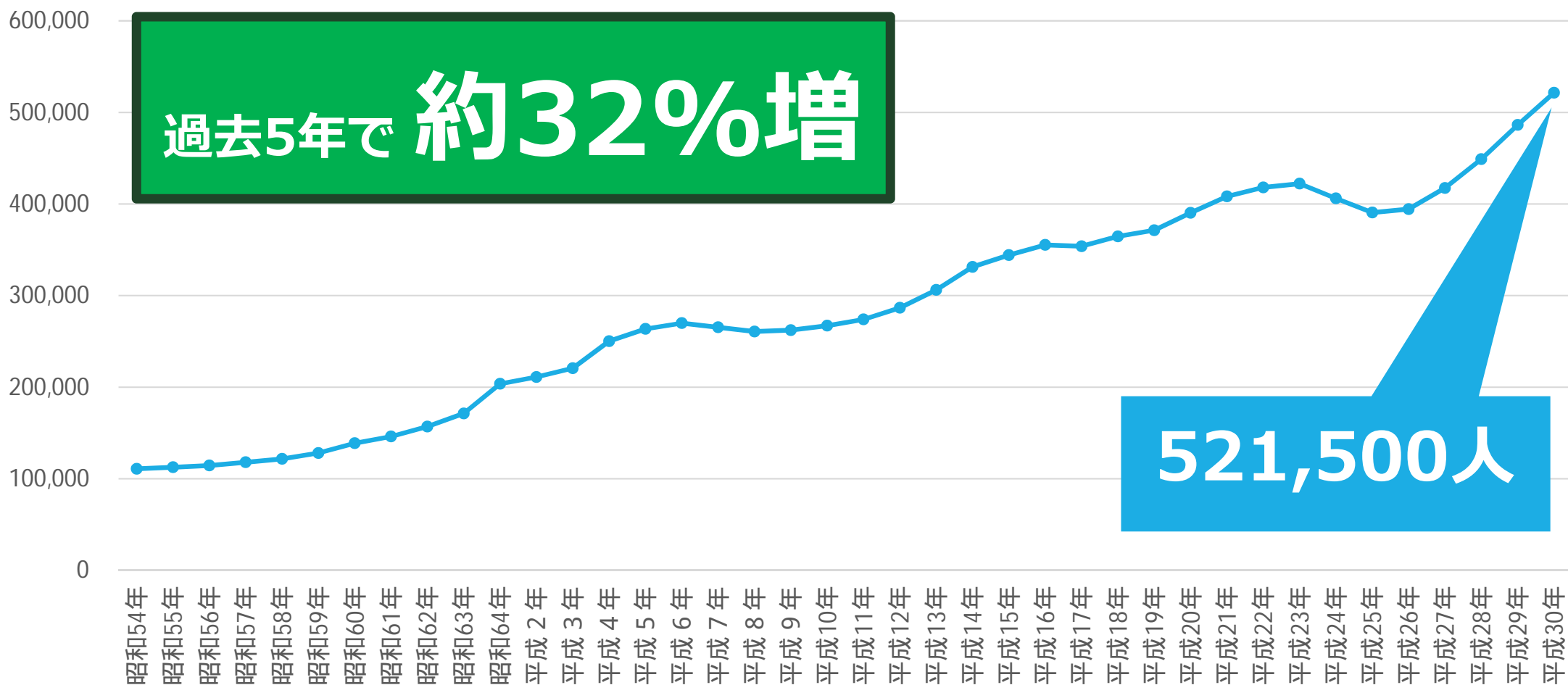


東京都における 在留外国人 の現状

今、東京都にダイバーシティが必要なのはなぜ？

東京都の外国人人口（各年1月1日現在）





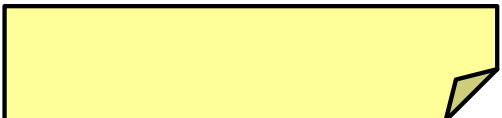
過去5年で **約32%増**



521,500人

出典：外国人人口「昭和54年からの時系列データ」（東京都）

都内在留外国人市区町村別ランキングトップ5

1位		42,428人
2位		33,457人
3位		29,726人
4位		29,010人
5位		27,898人



出典：平成30年 外国人人口 第1表 区市町村別国籍・地域別外国人人口(上位10か国・地域) (平成30年1月 東京都)

在留外国人全国自治体ランキング トップ10位以内に含まれる都内市区町村（2017年11月）

	市区町村	在留外国人総数
1	新宿区	43,354
2	江戸川区	33,218
...
4	足立区	29,264
5	豊島区	28,755
6	江東区	28,000
...
8	板橋区	24,152
9	大田区	22,903
10	港区	20,846

上位100位以内には
24自治体
がランクイン

出典：在留外国人統計（別表）在留外国人総数上位100自治体（2017年11月 総務省統計局）

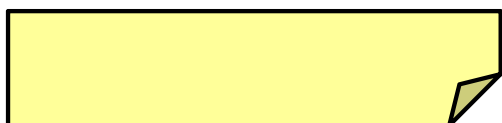
東京都の国籍別外国人人口ランキングトップ5

1位



199,949人

2位



90,438人

3位



32,334人

4位



32,089人

5位



26,157人



出典：平成30年 外国人人口 第2表 国籍・地域別外国人人口（平成30年1月 東京都）

在留外国人が抱える問題



言語、文化、宗教、生活習慣
などの違いや無理解から……

- 住宅の賃貸を断られる
- 商店への入店を断られる
- 就労に関して
不合理的な扱いをされる

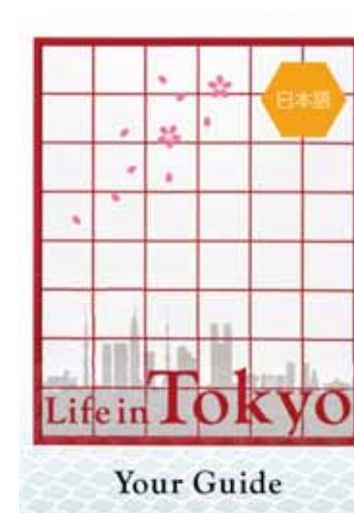
出典：みんなの人権 人権問題の理解のために（平成28年10月 東京都）

在留外国人を支援する東京都の取り組みの一例



発行：東京都青少年・治安対策本部

- 日本のルール・マナー
- 注意して欲しい日本の法律
- 自転車に乗るときの注意点
- アルバイトをするうえでの注意
- 在留カードについて
- 中長期在留者の届出義務
- 困ったときの連絡先



発行：東京都生活文化局

- 知る
 - ・ 東京ってどんなところ？
- 生活する
 - ・ 日本に来たらやること
 - ・ 住む
 - ・ 暮らし ……等
- 楽しむ
 - ・ 観光・文化
- 相談する・問い合わせる

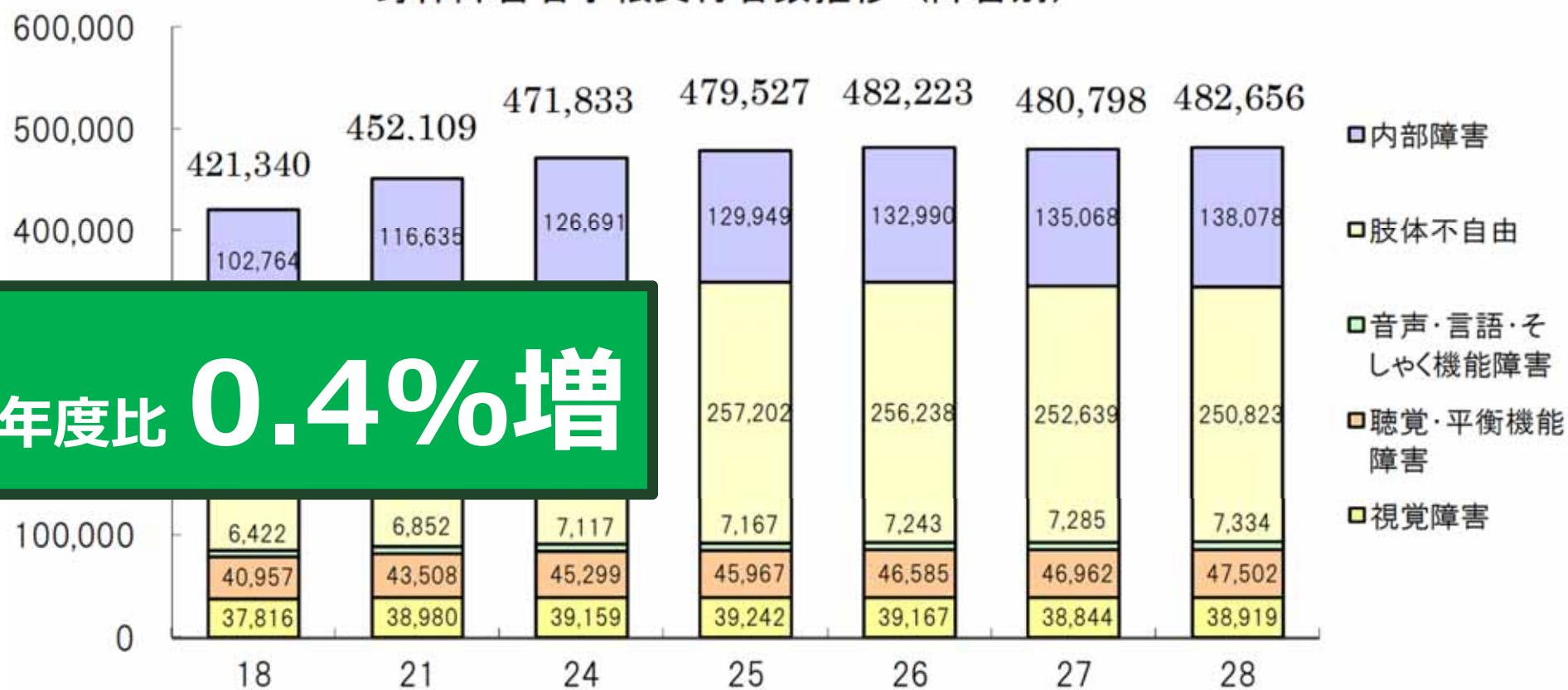


東京都における 障がい者 の現状

今、東京都にダイバーシティが必要なのはなぜ？

東京都の身体障害者手帳の交付状況

身体障害者手帳交付者数推移（障害別）



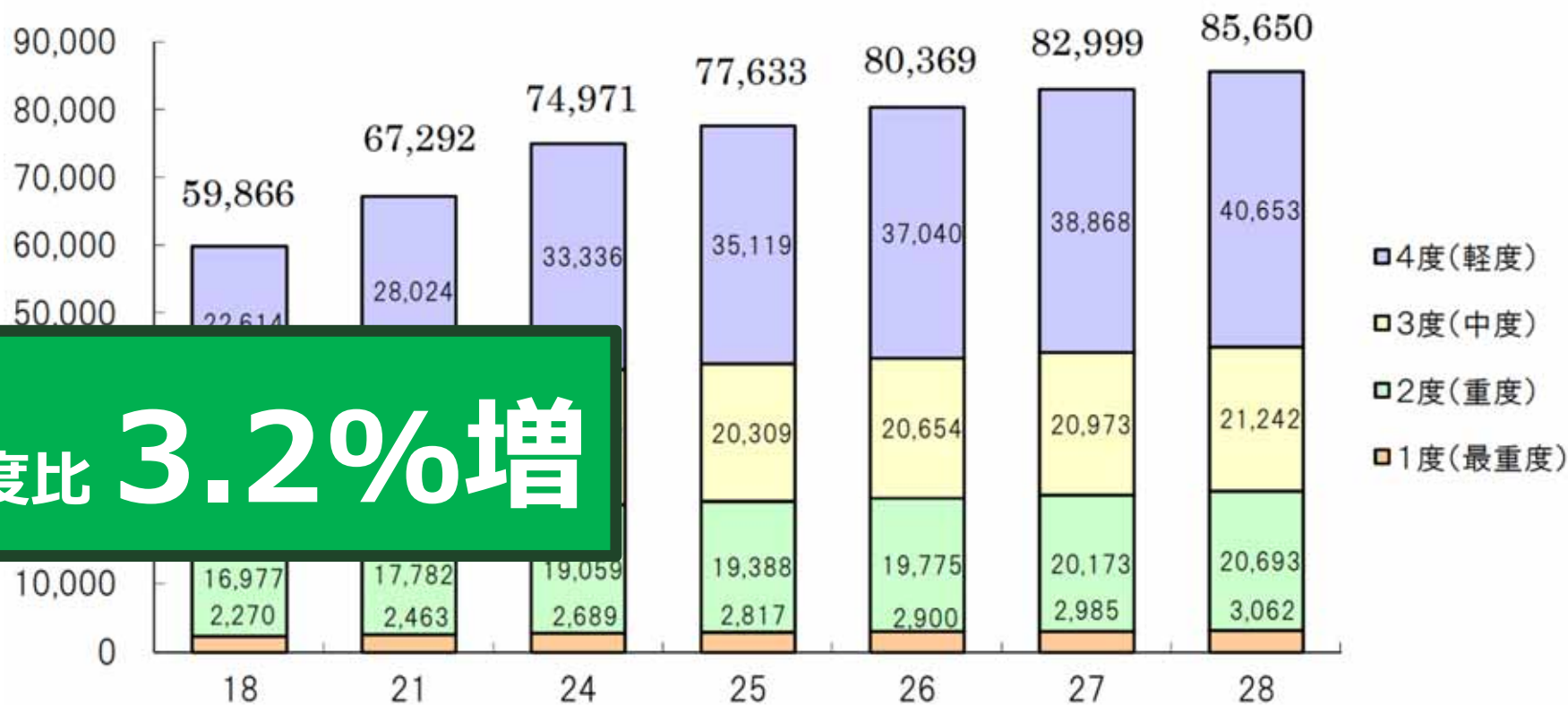
前年度比 **0.4%増**

（福祉保健局「福祉・衛生 統計年報」）

出典：東京都障害者・障害児施策推進計画 平成30年度～平成32年度（平成30年3月 東京都）

東京都の知的障がい者「愛の手帳」交付状況

愛の手帳交付者数推移（障害程度別）



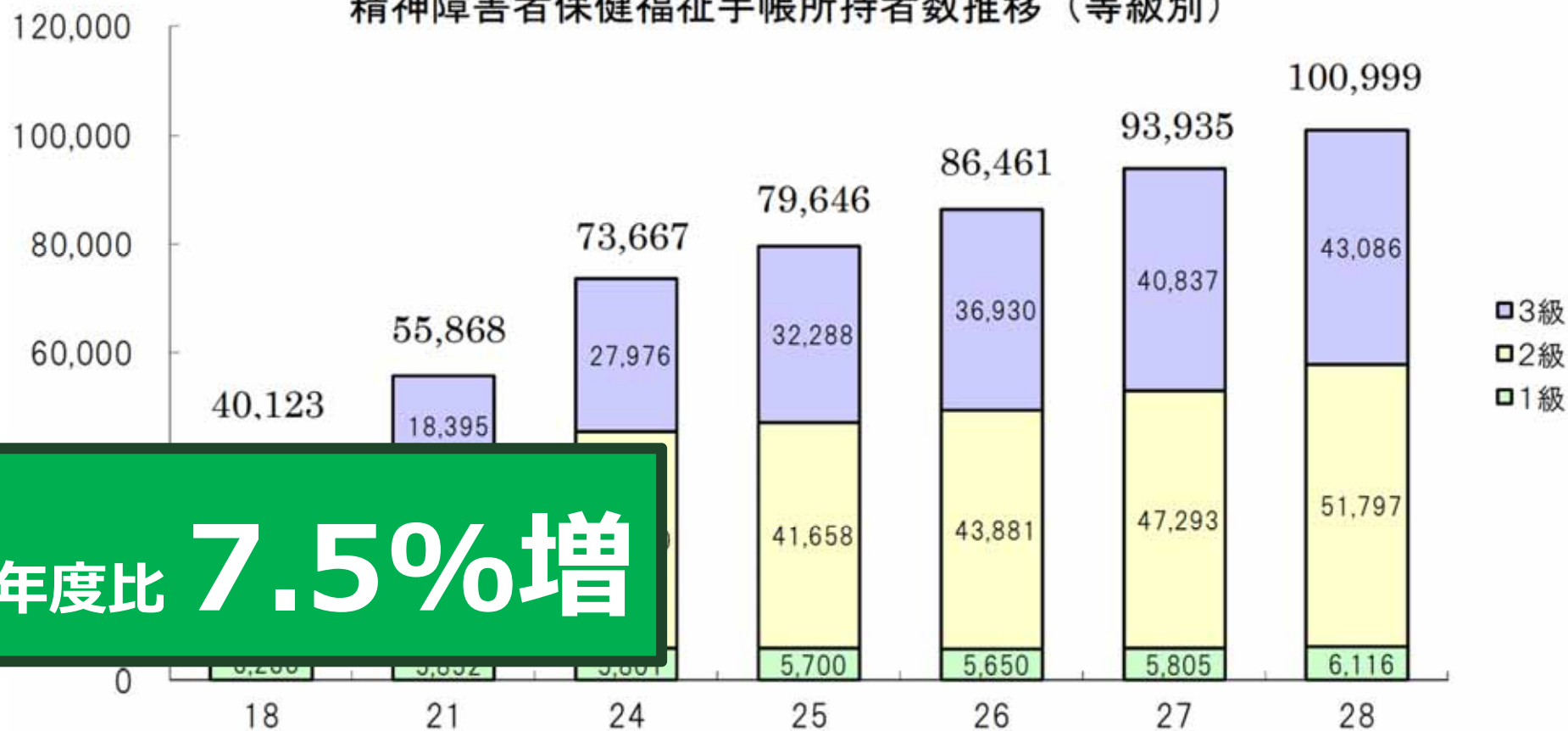
前年度比 **3.2%増**

(福祉保健局「福祉・衛生 統計年報」)

出典：東京都障害者・障害児施策推進計画 平成30年度～平成32年度（平成30年3月 東京都）

東京都の精神障害者保健福祉手帳所持者数

精神障害者保健福祉手帳所持者数推移（等級別）



前年度比 **7.5%増**

（福祉保健局「福祉・衛生 統計年報」）

出典：東京都障害者・障害児施策推進計画 平成30年度～平成32年度（平成30年3月 東京都）

障がい者を取り巻く問題

物理的 なバリア

店舗等における段差や車いすに対応したトイレの不足など

制度・慣行的 なバリア

就業や生活に関わる事柄など

情報面 のバリア

視覚や聴覚等の障害による情報入手やコミュニケーション

心 のバリア

障がい者への無理解から生じる偏見や差別



出典：みんなの人権 人権問題の理解のために（平成28年10月 東京都）

障がい者を支援する東京都の取り組みの一例（1）

ヘルプマーク

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としている方々が、そのことを周囲の方に知らせることができるマークです

身に着けた方を見かけたら……

- 電車・バスの中で、席をお譲りください
- 駅や商業施設等で、声をかけるなどの配慮をお願いします
- 災害時は、安全に避難するための支援をお願いします

出典：東京都福祉保健局



障がい者を支援する東京都の取り組みの一例（２）

ヘルプカードとは……

- 障がいのある方が困った時に手助けを求めるためのものです。
- 障がいのある方が「ヘルプカード」を提示した場合は、カード裏面の記載内容にそって支援をお願いします



下記に連絡してください。

私の名前：東京太郎

連絡先：×××-××××-××××

連絡先名：東京花子

私は耳が不自由です。(下記を指差して聞いてください。)

- ①筆談で話してください。
- ②手話ができる人を探しています。
- ③何が起きているのか紙に書いてください。
- ④電話してください。
警察／消防／救急車／タクシー

【裏面記載内容の一例】

出典：東京都福祉保健局

障がい者を支援する東京都の取り組みの一例（3）



※当ウェブサイトでは一部にJavaScriptを使用しています。ご覧になる際はブラウザ設定でJavaScriptを有効にご利用ください。

出典：東京都福祉保健局



▶ 視覚障害

全く見えなかったり、文字等がぼやけて読めなかったりする障害です。



▶ 聴覚障害

音を感じたり、会話を聞き取ることが難しくなる障害です。



▶ 肢体不自由

病気やケガなどにより、体の一部もしくは全体に起こる障害です。



▶ 高次脳機能障害

脳の一部を損傷したことにより、思考や言語など脳機能の一部に不自由が生じる障害です。



▶ 内部障害

内臓の機能や免疫機能が弱まるなど、体の内部に起こる障害です。



▶ 知的障害

知的機能の障害が発達期にあらわれ、日常生活を送る上で様々な不自由が生じる障害です。



▶ 精神障害

精神機能に障害が生じ、日常生活や社会参加が困難になる障害です。



▶ 発達障害

自閉症や学習障害など、脳機能の発達に関係する障害です。

出典：東京都福祉保健局



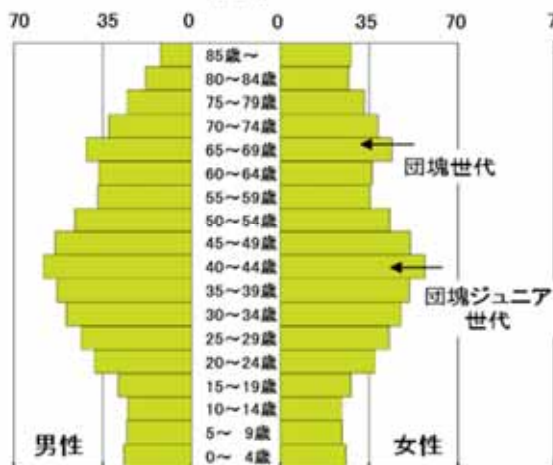
東京都における 高齢者 の現状

今、東京都にダイバーシティが必要なのはなぜ？

東京都の人口ピラミッドの推移

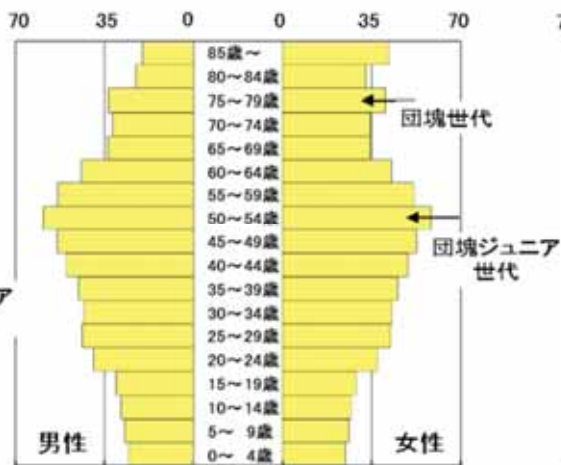
2015年

(万人)



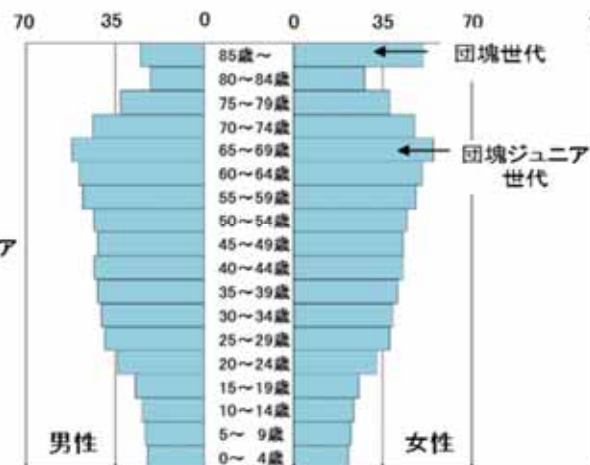
2025年

(万人)



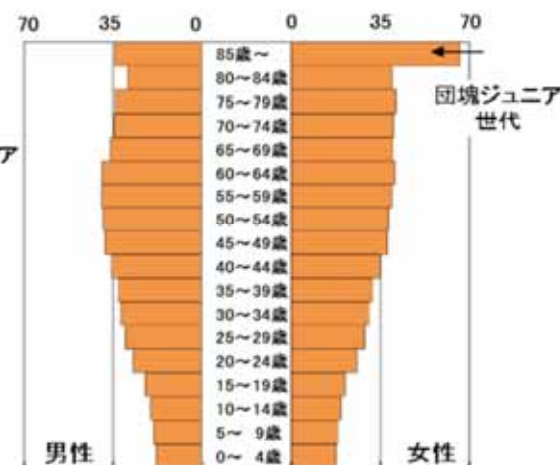
2040年

(万人)



2060年

(万人)



都民の約4人に1人 (24.3%) が高齢者 (65歳以上)
となるのは2030年になる見込み

出典：都民ファーストでつくる「新しい東京」～2020年に向けた実行プラン～（東京都）

高齢者が抱える問題



年齢を理由に……

- 社会参加の機会を奪われたり、住宅の賃貸を拒否されたりする
- 虐待や地域からの孤立
- 高齢者を狙った悪質商法の発生

出典：みんなの人権 人権問題の理解のために（平成28年10月 東京都）

高齢者を支援する東京都の取り組みの一例（1）



次の項目について、住民の方向けに分かりやすく解説しています。

- なぜ、今、見守りが必要なのでしょう
- どのように見守りが行われているのでしょうか
- 見守り合うために、まずできること
- 見守り活動を始めてみませんか？
- 地域で見守り活動を行うには
- 個人情報の取扱いについて

出典：東京都福祉保健局

外観からの気付き



□昼間でも電気がついたままになっている。



□何日も同じ洗濯物が干したままになっている。



□郵便受けに新聞や郵便物がたまっている。



□異臭がする。



□庭が荒れている。



□家の中から怒鳴り声をする、悲鳴が聞こえる。




□最近知らない人が出入りしている。



□家に閉じこもって、ほとんど外に出ない。

対面での気付き



□顔色が悪く、具合が悪そうに見える、急に寝せてきたような気がする。



□今まで挨拶していたのにしなくなった。



□話がかみあわなくなった、同じ話を何度もするようになった。



□暴言を吐くなど、性格が変わった。



□髪や服装が乱れている、季節に合わない服を着ている。



□お店などで、勘定ができない、同じものを大量に購入している。



□身体（顔や手足など）にあざがある、あざがあるが話したがない。




□認知症や寝たきりの家族を抱え、介護者が疲れている様子がある。

よく見掛ける場所等での気付き



□長い間、顔を見掛けない。



□町内会、サロン、サークルといった地域の集まりや行事にいつも参加しているのに、急に来なくなった。

異変への気付きのポイント例

出典：住民の皆さんのための高齢者等の見守りガイドブック（平成30年1月第3版 東京都福祉保健局）

高齢者を支援する東京都の取り組みの一例（2）

「しごととチャレンジ65」 事業とは……

就労意欲が高い健康な65歳以上の高齢者に職場体験（見学）の場を提供し、その姿を企業のみなさまに実際に見ていただき、理解を深めることで雇用に繋げていく取り組みです



出典：東京しごとセンター

このパートのまとめ



- 在留外国人・障がい者・高齢者はそれぞれに独特な問題や悩みを抱えていることを理解することが必要。
- 都内の在留外国人・障がい者・高齢者を理解すると共に、思いやりを持って接し、誰もがいきいきと活躍できるような“まちづくり”を考えていくことが、青少年にとっての課題ともなっている。



青少年を取り巻く ダイバーシティの環境

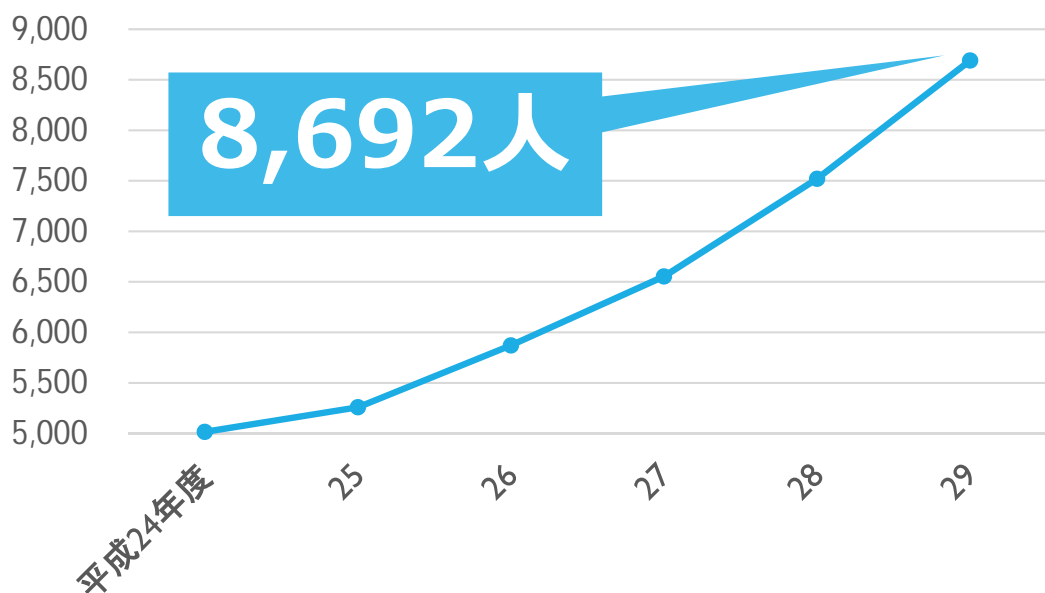
知っておきたいこと



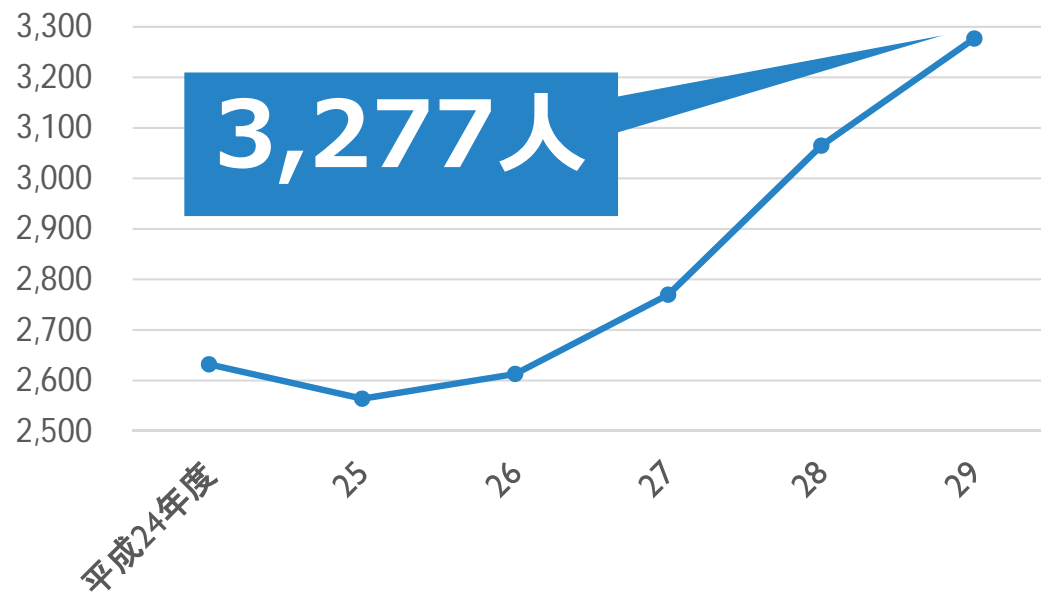
東京都の青少年は今、
ダイバーシティにつながる
どんな環境に置かれている
でしょうか？

都内外国人児童生徒数の推移

小学校



中学校



子供たちが学校で **在留外国人** と
触れ合い、一緒に活動する機会も増えています

出典：平成29年度 公立学校統計調査報告書【学校調査編】（平成29年10月26日東京都教育委員会）

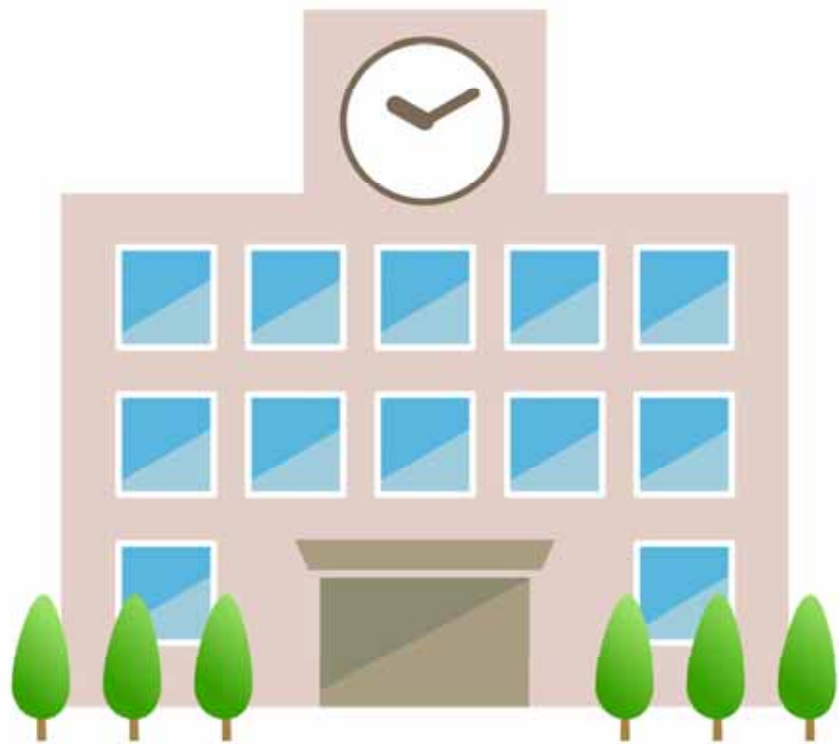
最近の都の学校教育では……



国際理解 を特色とした教育活動が増えていきます

出典：東京都教育委員会

小中学校の道徳の授業では……



- 誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすること
 - 日本人としての自覚をもちつつ、外国の人々や文化を理解し、尊重すること
 - 高齢者に尊敬と感謝の気持ちを持って接すること
- ……などについて学んでいます

このパートのまとめ



- 青少年は学校において、ダイバーシティにつながる教育を受ける機会を持っている。
- そこで青少年に対し、**地域においても** ダイバーシティ実践の場を提供することで、地域と学校が両輪となって、青少年の健全育成をより推進することができる。



自己紹介とアイスブレイク

グループの司会進行役を決めましょう



- 自薦他薦を問いません
- 決まらない場合は「じゃんけん」で一番勝った方をお願いします。

順番に自己紹介をしましょう！

司会進行役から始めて「時計周り」に、以下の点について一人1分程度で

- お名前
- 職場や地元にお住いの青少年・高齢者・障がい者・外国人の方々について

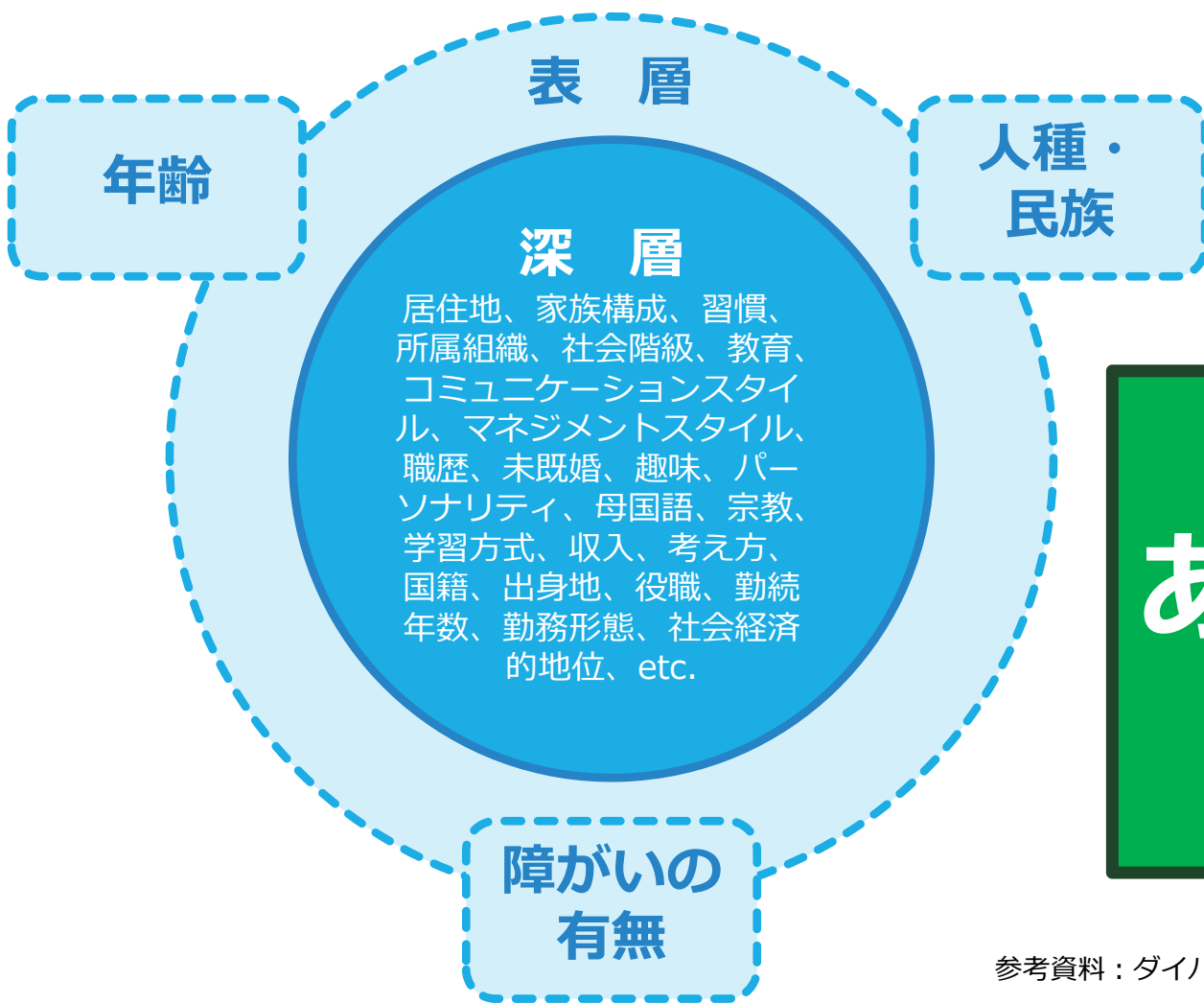


グループ全員の共通点を3つ探してみましよう

- 性別、年代、身体的特徴は含めません。
- 今日の行動は含めません。



ダイバーシティの次元



**個人の持つ
あらゆる属性が
ダイバーシティの
対象となり得ます**

参考資料：ダイバシティ・マネジメント 多様性をいかす組織（谷口真美 著・白桃書房）



ダイバーシティを 実現するために



実現を 阻害する 考え方

ダイバーシティを実現するために

ダイバーシティ実現の阻害要因

在留外国人が抱える問題



言語、文化、宗教、生活習慣
などの違いや無理解から……

- 住宅の賃貸を断られる
- 商店への入店を断られる
- 就労に関して
不合理な扱いをされる

障がい者を取り巻く問題

物理的 障がい

社会的障がい

経済・買付障がい

精神的障がい

情報障がい

心身の障がい

心身の障がい



高齢者が抱える問題



年齢を理由に……

- 社会参加の機会を奪われたり、
住宅の賃貸を拒否されたりする
- 虐待や地域からの孤立
- 高齢者を狙った悪質商法の発生

先入観

偏見

外国人・障がい者・高齢者が抱える問題の 共通点

自分の感覚（判断）は頼りになるか？

- あの人（自分）は雨男（女）だ……。
- 自分が応援する試合は負ける……。
- レジの自分が並んだ列以外が早く進む……。
でも、隣の列へ移動すると、元居たレジの列が結局早く進む……。



「雨男」の考え方の落とし穴

	雨が降る	雨が降らない
Aさんがいる	A	B
Aさんがいない	C	D

Aだけに注目し
他を省略
してしまう

偏見や差別につながる可能性も……

トラブルが
起きる

トラブルが
起きない

●●●●が
いる

A

B

●●●●が
いない

C

D

Aだけに注目し

偏見が

生まれてしまう

このパートのまとめ



- ダイバーシティを実現するためには、私たち一人一人が先入観や偏見にとらわれないよう、意識的に努力にすることが必要。



実現を 促進する 考え方

ダイバーシティを実現するために

考え方のカギは……

消極的 (ネガティブ) なことを
積極的 (ポジティブ) なことに
置き換える



バラのとげ

こんな美しい花に
なぜあるんだ！（怒）

美しい花を守るために
あるんだな……



問題を別の観点でとらえよう

ネガティブワード	ポジティブ変換①	ポジティブ変換②
例) 古めかしい	伝統を感じさせる	なつかしさを感じる
例) 新しすぎる	これまでにない	斬新な
無口・寡黙		
(動作や対応等が) 遅い		
時間にルーズ		
騒がしい・うるさい		
幼稚・子供じみている		

このパートのまとめ



- ダイバーシティを実現するためには、私たち一人一人が**物事を積極的にとらえる**よう、意識的に努力することが必要。



グループワークで 「青少年のダイバーシティを促進する」 イベントを企画しましょう

このパートの目的



地元で活用できそうな
**ダイバーシティ
実践イベント**
のアイデアを
みんなの力で
出し合いましょう！

ステップ① イベントの対象とテーマを決めましょう

地域の青少年と

対象

の交流を図る

活動

対象

外国人
障がい者
高齢者

活動

地域清掃	あいさつ運動
ラジオ体操	料理教室
フリーマーケット	キャンプ
おもちつき	(その他)

間違ったダイバーシティ

異なる背景を持つ人が、同じ時間、同じ空間に **いるだけ**



本当のダイバーシティには
円滑なコミュニケーション が必要です

もし相手との間に言語の壁があれば……

スマホの **翻訳アプリ** が活用できるかもしれません



ステップ② イベントの内容を考えましょう

ワークシートを活用して、
以下の点について話し合
いましょう

1. 青少年と対象となる方々
がコミュニケーションを
図るための仕掛け
2. 対象となる方々がイベ
ントに参加する上で想定さ
れる困難や支障を生じさせ
る状況と、それを解消
(軽減) する方法

テーマ	地域の青少年と「 」の交流を図る「 」
青少年と対象となる 方々がコミュニケー ションを図るための 仕掛け	
対象となる方々がイ ベントに参加する上 で想定される困難や 支障を生じさせる状 況と、それを解消(軽 減)する方法	困難や支障を生じさせる状況： 解消(軽減)する方法：

Copyright © 2018 東京都青少年・治安対策本部

話し合いのヒント

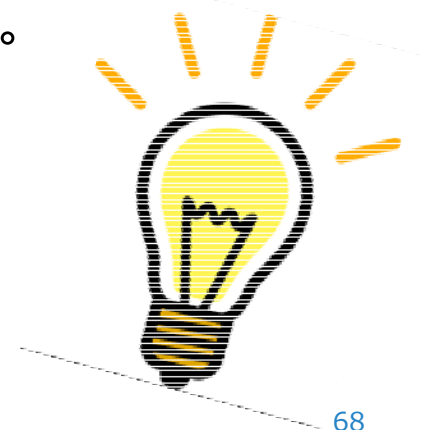
■ 青少年と対象のコミュニケーション

- ✓ 異なる背景を持つ参加者同士が楽しくコミュニケーションを取りながら行える**活動**を含められるでしょうか？
- ✓ 異なる背景を持つ参加者同士が、互いの理解を深め合えるような**ゲーム**などの要素を取り入れられるでしょうか？

■ 困難や支障を生じさせる状況とそれを解消（軽減）する方法

- ✓ 講義で取り上げられた「在留外国人・障がい者・高齢者が**抱える問題**」の内容が参考になるかもしれません。
- ✓ 講義で取り上げられた「在留外国人・障がい者・高齢者を**支援する東京都の取り組み**」の情報が参考になるかもしれません。

場内に用意されている資料も
どうぞ自由にご活用ください



ステップ③ 発表しましょう





まとめ

ダイバーシティを実現するために

- まずは私たち大人が地域の青少年、外国人、障がい者、高齢者などの多様性を **理解** し、**思いやり** をもって行動する点で率先しましょう
- 単に多様性を理解するだけではなく、むしろ多様性を地域の **「強み」** と考えて、地域社会へ活かすことを考えましょう
- 地域の青少年が、地域に存在する多様性を理解し、誰もがいきいきと活躍できるような“まちづくり”について考えられるよう、ダイバーシティ **実践の場を提供** しましょう



ダイバーシティ

誰もがいきいきと生活できる、活躍できる都市・東京

誰もがいきいきと暮らせる、活躍できる、働ける、学べる、安心して子育てができる、そして、誰に対しても温かく、優しい東京をつくります。

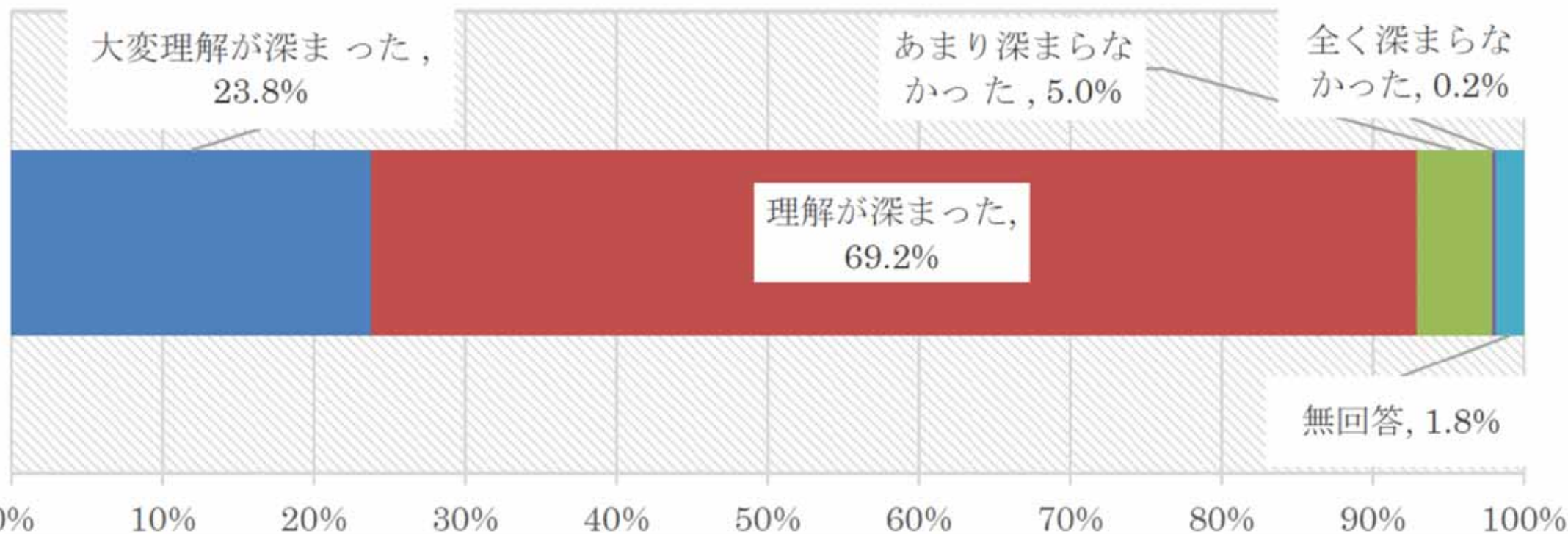


出典：都民ファーストでつくる「新しい東京」～2020年に向けた実行プラン～（東京都）

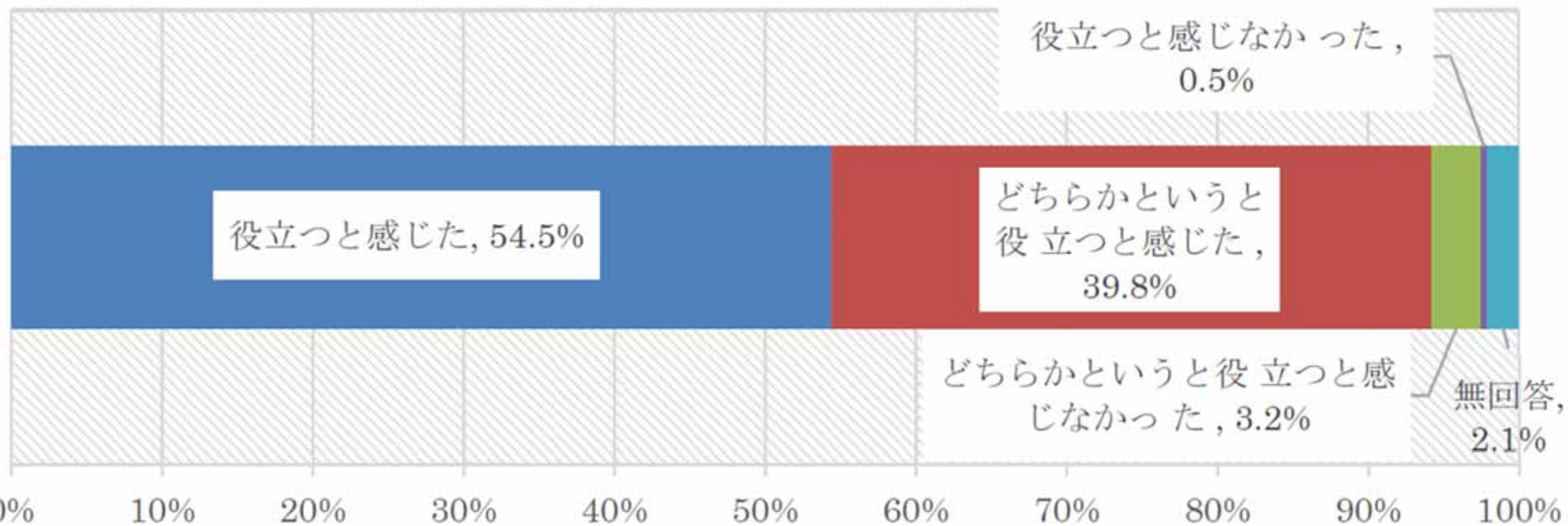


参加者の感想や声

本講座を受講して“地域における ダイバーシティ意識”に関する理解は深まりましたか？



これからの活動に役立つ内容だと感じましたか？



参加者の声（一部）

- ダイバーシティのことが少しずつ分かってきた。よい講座だった。
- 「お互いをありのまま認めること」が大事で、それは我々全員に当てはまると思う。
- 地域の青少年と障がい者、外国の方、高齢者と触れ合うコミュニケーションを図る機会をもっともっと作ってあげればと思いました。
- 活動を続けていく中でとても有用なヒントをたくさんいただいたように感じています。
- とてもおもしろかったです。もっとゆるやかなきもちで明るく、たのしんでいるようなことをやっていきたいな！と思いました。どうもありがとうございました！
- 資料とスライドが合致していて流れもスムーズだったので時間が短く感じました。分かりやすかったです。多くの参加者が発言できる機会があり良かったです。間違いなくダイバーシティの理解が深まりました。
- 思いがけず、多くのことを分かりやすく学ぶ機会となり感謝です。資料も親切で分かりやすく再読します。

青少年・外国人・高齢者・障がい者の交流について考える 東京都の「ダイバーシティ講座」

東京都
人思いやる
ことができる
次代を担う青少年のために
ダイバーシティ講座実施のご案内
～地域から始める、多様性への理解・実践～
様々な文化を
受け入れられる

東京都では、青少年が、さまざまな人とのふれあひにより、地域の中で多様性や多文化を受け入れる意欲を高くし、健やかに成長することで、誰もがいきいきと活躍できる「ダイバーシティ」の実現を目指しています。

日頃、熱意を持って、地域で青少年の健全育成に取り組まれている団体の皆様、次代を担う青少年のために「ダイバーシティ」について一緒に考えてみませんか？

概要

講座開催のための講師を1名派遣します。

対象：地域で青少年の健全育成のために活動されている皆様（青少年地区委員、スポーツ指導者等）

会場：学校、区市町村の会議室、ホール、公民館等（お申込者様で手配をお願いします。）

内容：講義＋グループに分かれての話し合い
「多文化への理解」、「障がい者への理解」、「高齢者への理解」について学んだ上で、今後の話し合いを話し合い、活動に役立つ具体的なヒントを見つけていきます。

経費：無料
実施：年末年始を除く土日祝日実施も可（午前9時頃から午後9時頃まで対応可能）
時間：1回90分
人数：10名～120名（団体単位でお申し込みください。）

実施までの流れ

①【開催2か月前までに】区市町村の青少年行政主管課に申込書を送付
（区市町村の青少年行政主管課から下記事務局に申込書を送付）

②【受付後】事務局からお申込者様へ連絡
（事務局に届いてから10日以内にご連絡します。）

③【1週間前まで】事務局と打ち合わせ

④【当日】講座を実施！

受付開始
30年8月1日(金)より
お申し込み
※30年度90回まで
お早めにお申し込み
ください！

こんな機会にご活用ください！
今年度の勉強会等で活用してみませんか？

●地区委員の勉強会(研修会) ●地区委員会のイベント ●スポーツ指導者を対象とした研修会 など

お問い合わせ先

ダイバーシティ講座事務局（受託者：プラムシステムズ株式会社）
電話：050-8882-6400 FAX：050-8882-6410 E-mail：chiiki-manabi@plum-systems.co.jp
受付時間：平日午前9：00～午後5：00
発行元 東京都青少年・治安対策本部総合対策部青少年課活動推進担当 03-5388-3098

お住いの地域の中で
人を思いやること
様々な文化を受け入れること
のあり方について
一緒に考える **楽しい** 講座です！

青少年地区委員の方々にお申し込みいただければ、
都内どこでも **無料で** 講師を派遣します。
地域の各種イベントでご活用ください

お問い合わせは **ダイバーシティ講座事務局** まで

お電話：050-8882-6400

メール：chiiki-manabi@plum-systems.co.jp



ご参加ありがとうございました

皆様の今後のご活躍とご健勝を心よりお祈りいたします

東京都青少年・治安対策本部